



資料提供
令和6年12月3日
課名：中山間地域振興課
担当者：横田
内線：2631
電話：082-513-2632

今年度の「さとやま未来大賞」が決定！！

令和6年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会を開催します！

日時：令和6年12月7日（土）13時30分から 場所：ONOMICHI SHARE

令和6年度「ひろしま里山グッドアワード」の表彰式を、次のとおり開催します。

「ひろしま里山グッドアワード」は、中山間地域ならではの多様な資源を活かして、新しい価値の創造につなげている優れた取組を表彰し、そのプロセスやノウハウを共有することにより、取組の更なる普及促進を図るものです。

表彰式では、知事と受賞5団体を交えて、今後の中山間地域での活動の展望などを話す座談会を行います。

将来に向けて持続可能な中山間地域を実現していくためには、中山間地域を支える人材の意欲を高めるとともに、中山間地域の価値に共鳴する人を増やしていく必要があると考え、知事と受賞5団体の座談会に、地域づくり活動に関心のある県民の皆さんの参加を募集しております。

詳細は、下記の「ひろしま里山グッドアワード」専用サイトを御参照ください。

（募集期間：12月5日まで、募集人数：20人。応募者多数の場合、抽選により選定）

専用サイト <https://good-award.jp/>

ぜひ、貴メディアにおかれては取組の趣旨を御理解いただき、取材していただきますようお願いいたします。

令和6年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会

日時 令和6年12月7日（土） 13時30分～15時30分

場所 ONOMICHI SHARE （広島県尾道市土堂2丁目10-2）

出席者 湯崎 英彦 広島県知事

ひろしま里山グッドアワード大賞候補団体 **別紙1**

一般社団法人コジマ・ムジカ・コレギア

（令和5年度さとやま未来大賞受賞団体） **別紙2**

次第 13時30分～13時35分 知事挨拶

13時35分～13時50分 一次審査を通過した5取組の活動紹介動画の上映
昨年度大賞受賞

一般社団法人コジマ・ムジカ・コレギア紹介動画の上映

13時50分～14時10分 表彰式（投票結果・各賞発表）

【令和5年度表彰式の様子】

14時10分～14時15分 休憩

14時15分～15時30分 受賞者と知事の座談会



【1次審査を通過した5取組】

取組の名称及び概要	団体名 [主な活動地域]	
<p>まちを再生する訪問看護</p> <p>過疎地域の医療介護インフラを持続可能なものとして整備し、健康寿命を延ばすための地域活動や、そのためのサービス、地域の自然資本を活用した新たな産業の創出を図る取組。</p> <p>地域に年間200人以上の医療従事者が訪問しており、地域住民の健康保持に寄与している。</p>	<p>Nurse and Craft 株式会社 [呉市豊町]</p>	
<p>お米と田舎を守るコミュニティ作り</p> <p>地元小学生や県内の大学生に参加してもらう田植えや、県内外から参加者を募集し、収穫祭を組み合わせる稲刈りイベントにより、農業をきっかけに訪れる人やファンを増やし、将来的には就農者の増加を目指す取組。</p> <p>年々イベントへの参加者数が増えており、農業への理解度の向上と地域の賑わいに寄与している。</p>	<p>株式会社とま はうすコーポ レーション [三原市大和町]</p>	
<p>頑張る人を生み、住む場所を作り、街の再整備を促していく</p> <p>中心市街地の賑わいづくりによる就労対策や、草刈りや剪定による居住環境対策、持ち主が活用できなくなった空き家をリフォーム後、賃貸物件として流通させる空き家対策などを継続して行い、地域活性化を目指す取組。</p> <p>イベントでは、地域外の来場者が7割を占めており、地域の賑わいづくりにつながっている。</p>	<p>Reborn 加計 [安芸太田町]</p>	
<p>ものづくりの町で行うデジタル工房と子ども達と創る出前開発ラボ</p> <p>子ども達や地域の方にもものづくりに触れてもらうため、デジタルものづくり工房を運営し、地方でも最先端の技術に触れることで中央以上に面白い人材が生まれ続ける仕組みの構築を目指す取組。</p> <p>3Dペン体験会などものづくりイベントを実施し、延べ430名の子ども達が参加しており、ものづくりに興味を持つきっかけにつながっている。</p>	<p>DDD. Labo (スリーディーラボ) [府中市]</p>	
<p>フルーツで地域にパッション！SMILEを未来へ繋ぐ</p> <p>幼児から大学生、親子連れや「おてつたび」の参加者など幅広い人々にフルーツ体験や食育、就業体験ができる場づくり、6次産業を通しての魅力発信、人々がつながるイベントの実施により、「農業」を通じて地域の活性化を目指す取組。</p> <p>様々な事業を実施することにより、地域の魅力発信につながっている。</p>	<p>株式会社 スマイルアグリ [三原市大和町]</p>	

参考 令和5年度のさとやま未来大賞受賞

■【一般社団法人コジマ・ムジカ・コレギア】

～島から始まる国際音楽祭～生口島魅力再発見プロジェクト～



【概要】

生口島のベル・カントホールを主会場に、国内外で活躍するミュージシャンと地元の小学生、全国の高校生までの「音楽家の卵」、尾道ゆかりの演劇家・書道家・舞踊家らのコラボレーションによる音楽祭を開催するとともに、ホール前でマルシェを実施することにより、生口島における文化活動の促進を目指す取組。

【受賞後の動き(主なもの)】

- ・さとやま未来大賞の受賞後、賛同企業が徐々に増え、地域に必要な活動として広く認識されるようになった。
- ・「地域に貢献したい」という共感の輪が広がりつつあり、新たな協力者やパートナーが、以前と比べて約1.5倍程度に増加したという感触である。

【事業概要】

■ 事業名	ひろしま里山グッドアワード
■ 趣旨	中山間地域にあるものを活かして新しい価値の創造につなげている取組を表彰し、そのプロセスやノウハウを共有することによって、中山間地域の取組の更なる普及促進を図る。
■ 募集対象	中山間地域にあるものを活かして新しい価値を創り出している取組 (自薦・他薦は不問、個人・団体いずれも可)
■ 賞の名称	さとやま未来大賞：1件、未来のたね賞：1件、入賞：3件
■ 取組募集期間	令和6年6月17日(月)～令和6年7月31日(水)
■ 一般投票期間	令和6年10月15日(火)～令和6年11月30日(土)
■ 選考方法	アドバイザーの意見を参考に1次審査を通過した5取組を一般投票に付し、最多得票の取組を「さとやま未来大賞」、次点の取組を「未来のたね賞」、その他の取組を「入賞」として決定
■ アドバイザー	藻谷 浩介 ((株)日本総合研究所 主席研究員) 新里 カオリ (立花テキスタイル研究所 所長) 指出 一正 (株式会社 ソトコト・ネットワーク執行役員・『ソトコト』編集長)

詳細はこちらから

ひろしま里山グッドアワードで検索 (<https://good-award.jp/activitycat/2024year/>)



取材を希望される場合は、12月5日(木)16時までにご連絡ください。

<取材申込書>

広島県地域政策局 中山間地域振興課 谷本(たにもと)宛
メール chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp

ひろしま里山グッドアワード 表彰式・座談会
● 日時：令和6年12月7日(土)13:30~15:30
● 場所：ONOMICHI SHARE (広島県尾道市土堂2丁目10-2)

貴社名(局・媒体名)	()
代表者氏名	
参加人数	
代表者の連絡先	
カメラの有無 ※○を記入してください	スチールカメラ 台
	ムービーカメラ 台
	カメラなし
取材希望時間帯 ※○を記入してください	ひろしま里山グッドアワード表彰式 13:30~14:10
	ひろしま里山グッドアワード座談会 14:15~15:00
その他	※掲載・放送予定等も現時点でわかればご記載ください。